

阿蘇くまもと空港アクセス鉄道整備に係る 事業見通しについて

令和8年(2026年)9月2日

企画振興部 交通政策・統計局 空港アクセス鉄道整備推進課

1 事業の目的及び検討の経緯

- 空港アクセス鉄道整備事業は、半導体関連産業の集積やインバウンドの拡大に伴う人流の大幅な増加に対応し、企業活動の円滑化や、訪日外国人旅行者の円滑な移動・滞在を実現する、本県にとって必要不可欠な事業である。
- 今後の更なる産業振興と観光振興・交流人口の拡大を図るためにも早期の実現が必要であり、令和9年度からの事業着手に向け、調査・検討を進めている。
- 具体的には、令和4年12月議会での「肥後大津ルート」の表明以降、本年度中の鉄道事業許可に向け、以下のとおり検討を実施。

- ・ 整備ルートの絞り込み ⇒ 令和7年6月議会で公表

- ・ 物価高騰などを踏まえた概算事業費の見直し

- ・ 運行形態の整理、需要予測、費用便益分析（B／C）等の精査

} ⇒ 令和7年9月議会で公表

- ・ 国からの財政支援の見通しを踏まえた事業収支試算

- ・ 鉄道事業許可に向けた今後のスケジュール、事業会社の設立

⇒ 今回公表

2 空港アクセス鉄道整備に係る事業収支の見通し

(1) 国からの財政支援の見通し

- 国に対して既存の補助制度である「空港アクセス鉄道等整備事業費補助（以下、「アクセス補助」という。）」での事業採択、補助制度の拡充等について、令和4年度から継続して要望。
- 今般、国土交通省からは利子補給を主体とした下記の新たな支援メニュー（案）を検討していく方針が示され、国土交通省において来年度予算の要求を行った上で、国の予算編成過程において必要な議論を進めていく方針。
- 新たな支援メニュー（案）では、アクセス補助（補助率18%）を活用した場合に比べ、県実負担の大幅な軽減及び国支援総額の大幅な増額が見込まれる。
- なお、国が掲げる「地域未来戦略」においても、新たな支援メニュー（案）などを活用し、戦略産業クラスターの形成に必要となる空港アクセス鉄道等の周辺拠点整備を実施していくことが盛り込まれた。

<国土交通省提案の支援メニュー（案）>

1. 利子補給（空港アクセス鉄道整備等利子補給金）

支援内容：事業会社の借入及び県の借入（起債）にかかる支払利子に対して、利子補給率を嵩上げ

2. 車両購入補助（ローカル鉄道観光資源活用促進事業）

支援内容：事業会社が導入する車両の購入費用を補助（補助率1/2）

3. 地域未来交付金（拠点整備事業等）

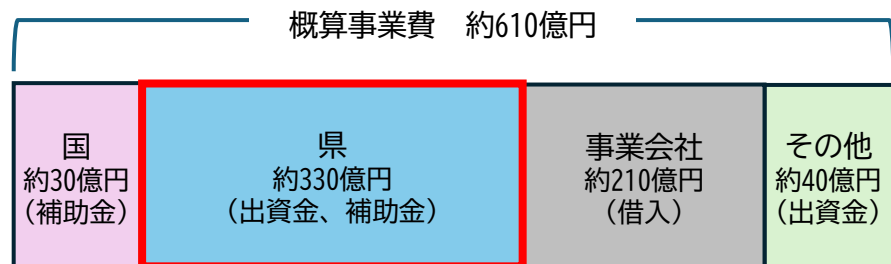
支援内容：鉄道駅などの拠点整備等にかかる費用を補助（補助率1/2）

2 空港アクセス鉄道整備に係る事業収支の見通し

<国提案の支援メニュー（案）に基づく試算結果>

試算1：アクセス鉄道整備にかかる資金計画の見通し

【整備費に係る財源の内訳】



試算2：国支援額と県負担額の試算結果の比較

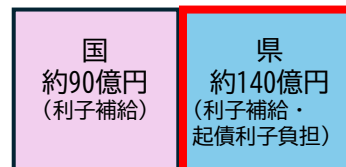
	支援メニュー (案)	アクセス補助 (国18%※)	アクセス補助 (国1/3※)
国支援額	約120億円	約70億円	約130億円
県の実負担	約470億円	約520億円	約450億円

※アクセス補助に係る国支援額は次のとおり算定するため、事業費（約610億円）に補助率を乗じた値とは一致しない。

補助額＝補助対象事業費（管理費、車両費等除く）×80%×補助率

【利子負担】

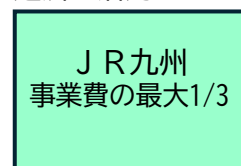
県・事業会社の借入（430億）
に係る利子230億円に対して



※借入金利は年2.9%で計算

【開業後のJ R負担】

事業会社の借入元本等の
返済に活用



2 空港アクセス鉄道整備に係る事業収支の見通し

(2) 利用者数の見通し

<試算の前提>

項目	概要
運行本数（片方向）	普通：47本／日（豊肥本線 普通：50本／日） 快速：14本／日
航空旅客の見込み	熊本国際空港(株)が掲げる2051年度航空旅客目標値622万人 （国内線447万人、国際線175万人）を基に算出
豊肥本線輸送力強化	整備効果の最大化に向け一体的に実施

➡ 利用者を
約6,500人／日と予測
（開業時点）

(3) 事業収支の試算結果

国提案の支援メニュー（案）及び利用者数の見通しをもとに事業会社における収支を試算した結果、現時点では

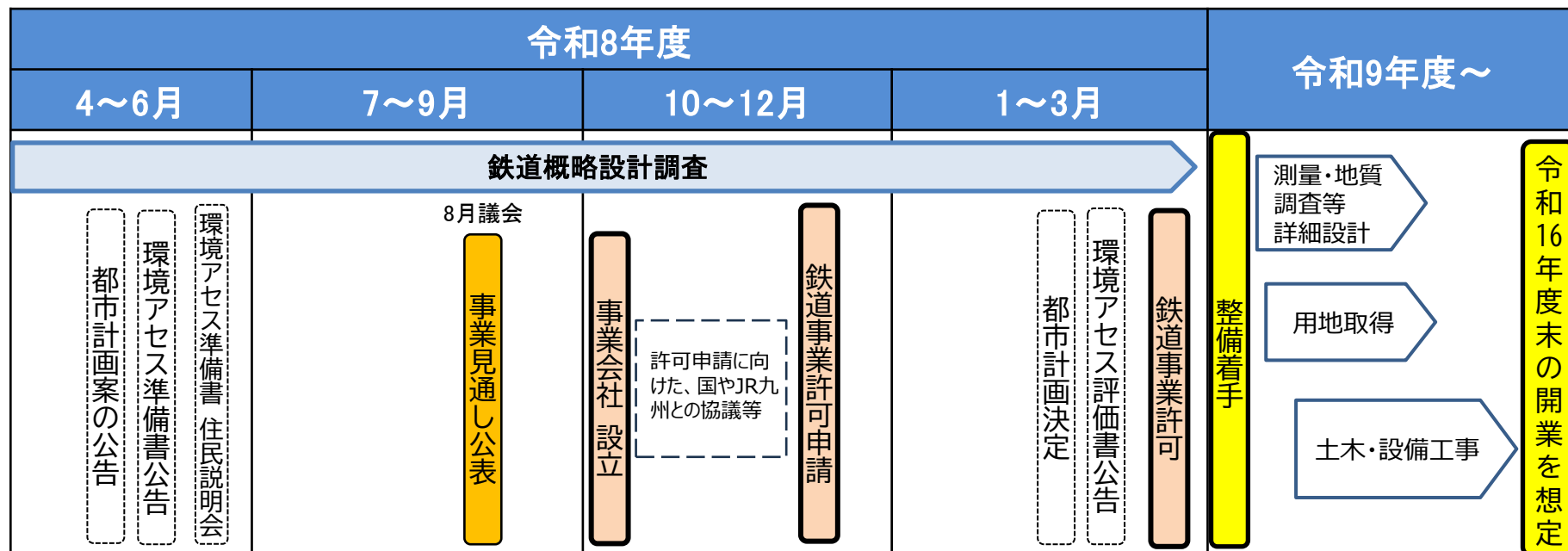
- 営業収支は、開業から14年目に単年で黒字化し、累積では27年目に黒字化の見通し
- 資金収支は、開業から15年目に累積で黒字化の見通し



営業収支、資金収支ともに鉄道事業許可の目安である開業から30年以内での黒字化を達成する見通しとなった。

3 今後のスケジュール、事業会社の設立について

(1) 今後のスケジュール（予定）



(2) 事業会社の概要

商 号：阿蘇くまもと空港アクセス鉄道株式会社

設 立 日：令和8年10月中（予定）

所 在 地：熊本市中央区（熊本県庁内）

資 本 金：10,000千円（今後、事業進捗に合わせ増資を予定）

事 業 内 容：新線区間の鉄道施設整備、施設整備後の維持管理及び鉄道施設等の貸付け等